

平成 29 年度事業報告書

公益社団法人 日本聴導犬推進協会

事業期間：平成 30 年 2 月 23 日～平成 30 年 3 月 31 日

事業実施拠点：埼玉県ふじみ野市亀久保 2201

役員：理事 9 名 監事 1 名 理事会開催：5 回開催 総会：3 回開催

事業担当：職員 7 名

2 月 22 日に内閣府より公益社団法人として認定され、第 1 期目の事業報告となり、事業期間は 39 日間となっている。

1. 候補犬の導入及び育成に関する事業

1. 候補犬の育成

候補犬育成等数 4 頭（内：合同訓練 1 頭・候補犬 1 頭・キャリアチェンジ 2 頭）

来年度前半の認定試験に向けて、東京の希望者との合同訓練を進めた。また、来年度合同訓練及び認定試験に向けて、埼玉県の聴導犬の代替え犬の訓練を進めた。

2. 候補犬の導入

子犬の減少の影響で、各提携行政に連絡を取っているが、候補犬となる子犬を見つけることができなかった。

3. 希望者相談・希望者対応

新規希望者相談 0 名・昨年度からの相談継続 1 名・代替え希望 1 名

相談の継続 1 名に関しては、生活状況の安定が図れないため、次年度に持ち越し。

代替え希望者 1 名に関しては、来年度合同訓練開始予定で、マッチングを済ませているため、こまめに連絡を取り合い、訓練計画の作成等を進めている。

2. 聴導犬の普及・啓発に関する事業

1. 聴導犬の講演及びデモンストレーション（PR 犬 2 頭）

イベント参加及び講演依頼等が 6 回。小学校への学習協力 1 件。団体研修の受入れ 0 件。協会主催イベント 0 回。イオン黄色いレシート店頭活動 2 店舗計 2 回。

2. インターネット系普及活動

SNS を使用した普及活動において Facebook の掲載回数（年間 2 回）。Twitter の投稿回数（年間 26 回）や内容を充実させ、フォロワー数やリツイート数を増やすことに成功した。

HP は、公益法人への変更に伴い、内容の変更を実施。

3. マスコミ取材

Web コラム 1 件 TV1 社（NHK 取材打合せ中）「聴導犬のなみだ」関係の取材依頼が入り、来年度の撮影・放送が決定。

3. 聴導犬の貸与・再訓練に関する事業

1. 聴導犬の貸与

継続貸与 3 頭。（東京 1 頭・埼玉 1 頭・大阪 1 頭）

2. ユーザーフォロー

引退時期の相談及び代替え聴導犬の相談が 1 件。随時、各ユーザーに対し生活状況の確認及び聴導動作の確認を実施。イベントに参加してもらいながら、社会参加状況の確認を行う。

4. 一般への引退犬・キャリアチェンジ譲渡事業

引退犬譲渡 2 件

5. 聴導犬訓練士の育成及び認定に関する事業

1. 研修生事業

本年度は、研修生の適合者が居なかったため、研修生事業は行っていない。

2. 高校の授業協力

次年度の授業が決定したため、カリキュラム作成等の打合せを行う。

6. その他

1. 寄付獲得事業

1. 街頭募金

東武鉄道との提携で、川越駅改札口前で街頭募金を 3 回実施。

2. 募金箱の設置

113 か所に設置。

3. 企業提携

寄付システム及び募金システムを導入している企業・団体と提携し、寄付金を獲得した。

4. 企業CSR

2 社CSR活動として聴導犬の普及活動への協力及び寄付。企業によっては、聴導犬育成のために必要な物品の支援あり。

5. 寄付付き自動販売機

コカ・コーラ、サントリー、西武商事の 3 社が展開し、全国 19 か所設置。

6. 物品寄付

使用済み切手・未使用切手・書損じはがき・犬用タオル・金券・テレホンカード・犬用品・ドッグフード等の寄付品を受取った。使用済み切手や金券等は、オークションに出品して現金化。

2. 物品販売事業

各種イベント会場及びインターネットサイトによるオリジナルグッズの販売を実施した。